

交通事故発生状況（令和7年5月末）

交通事故の特徴

1 発生件数、負傷者数が増加

令和7年5月末の京都府内の交通事故発生状況は、発生件数1,506件（前年同期比-113件、-7.0%）、死者数19人（同比+2人、+11.8%）、負傷者数1,680人（同比-184人、-9.9%）です。

2 全交通死亡事故のうち高齢者が死亡する交通事故が7割を超える

交通死亡事故19件のうち、14件の事故（73.7%）で高齢者が亡くなっています。

亡くなられた高齢者は、自動車乗車中が3件、自二車乗車中が2件、自転車乗用中が3件、歩行中等が6件となっています。

京都府内の発生状況

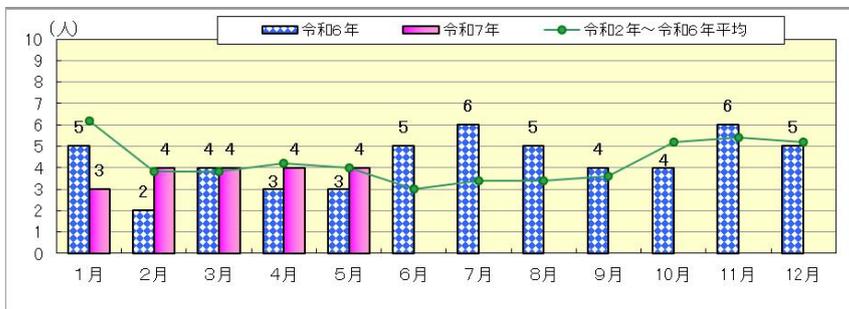
各年5月中

区分/年別	令和5年	令和6年	令和7年	前年同期比	
発生件数	325	344	268	-76	-22.1%
死者数	6	3	4	1	33.3%
負傷者数	376	401	303	-98	-24.4%

各年5月末

区分/年別	令和5年	令和6年	令和7年	前年同期比	
発生件数	1,681	1,619	1,506	-113	-7.0%
死者数	26	17	19	2	11.8%
負傷者数	1,925	1,864	1,680	-184	-9.9%

月別死者数



全国・近畿管内の状況

全国の状況

令和7年5月末の全国の交通事故死者数は982人（前年同期比-2人、-0.2%）です。神奈川県が59人で最も多く、次いで東京都の54人、大阪府の50人、埼玉県の49人、千葉県の47人の順となっており、京都府の19人は多い方から18番目です。

区分/年別	令和6年	令和7年	前年同期比
死者数	984	982	-2 (-0.2%)

順位	都道府県別	死者数	前年同期比
第1位	神奈川	59	16 (37.2%)
第2位	東京	54	-6 (-10.0%)
第3位	大阪	50	4 (8.7%)
第4位	埼玉	49	11 (28.9%)
第5位	千葉	47	-13 (-21.7%)
第18位	京都	19	2 (11.8%)

近畿管区内の状況

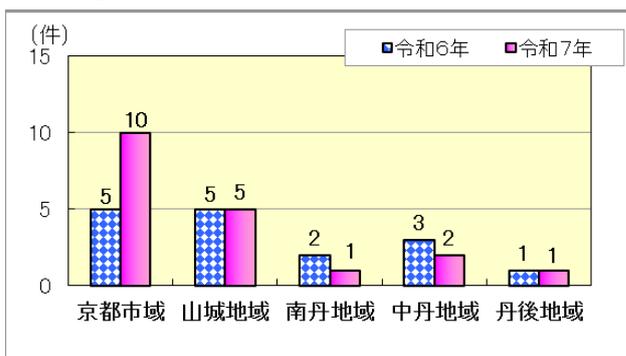
令和7年5月末の近畿管区内の交通事故死者数は、147人（+16人）です。

都道府県	死者数	前年同期比
近畿管区	147	16 (12.2 %)
府		
滋賀	21	12 (133.3 %)
京都	19	2 (11.8 %)
大阪	50	4 (8.7 %)
兵庫	34	-10 (-22.7 %)
奈良	9	4 (80.0 %)
和歌山	14	4 (40.0 %)
別		

京都府内の死亡事故の特徴

発生地域別死亡事故件数

令和7年5月末、京都市域が10件、山城地域が5件、南丹地域が1件、中丹地域が2件、丹後地域が1件となっています。



発生地域の内訳（令和7年5月末）

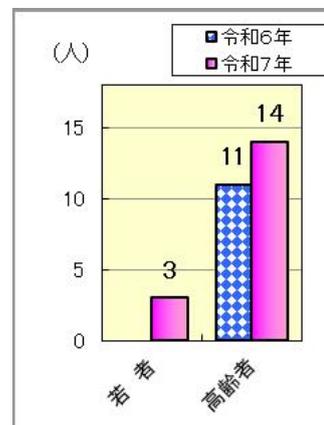
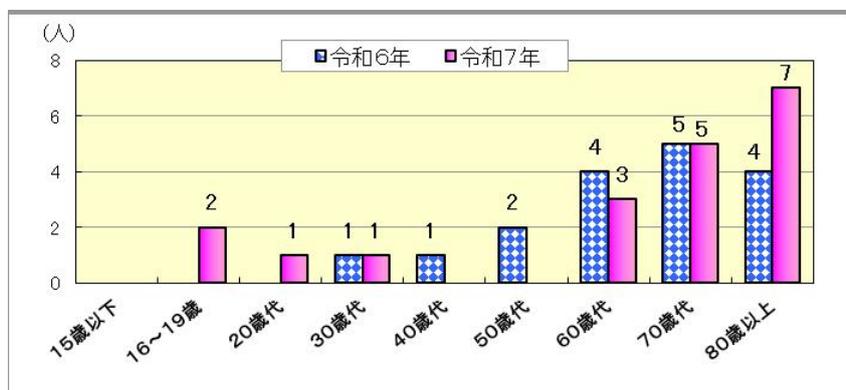
区分	市区町村
京都市域	北区(3)、下京区(1)、南区(1)、伏見区(3)、山科区(1)、西京区(1)、
山城地域	長岡京市(3)、久御山町(1)、京田辺市(1)
南丹地域	南丹市(1)
中丹地域	綾部市(1)、舞鶴市(1)
丹後地域	京丹後市(1)

年齢層別死者数

高齢者の死者数は14人（前年同期比+3人）で、若者が3人（同比+3人）です。

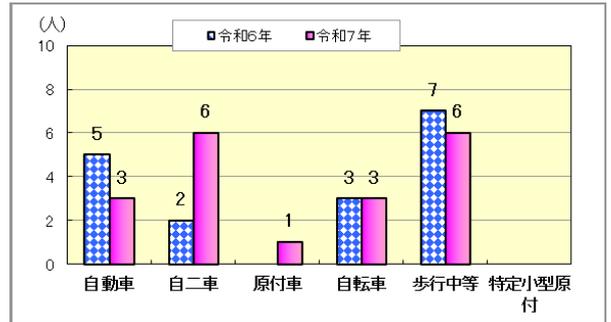
（注）「若者」とは、16歳から24歳の方をいいます。

「高齢者」とは65歳以上の方をいいます。



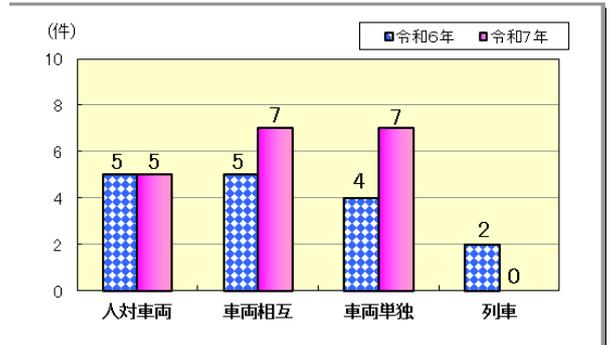
状態別死者数

自動二輪車乗車中、歩行中等が各6人、自動車乗車中、自転車乗用中が各3人、原付車乗車中が1人となっています。

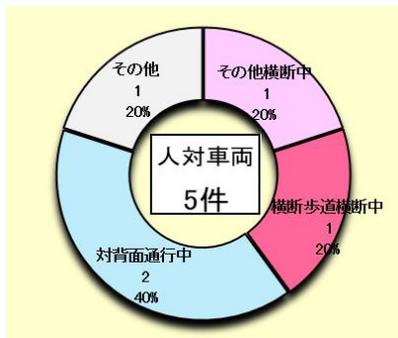


事故類型別死亡事故発生件数

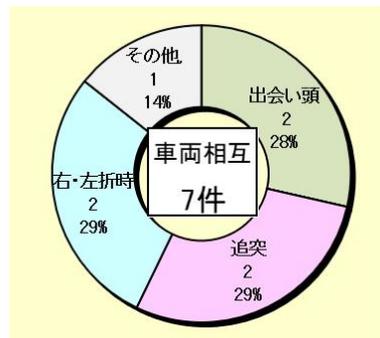
車両相互、車両単独が各7件、人対車両が5件となっています。



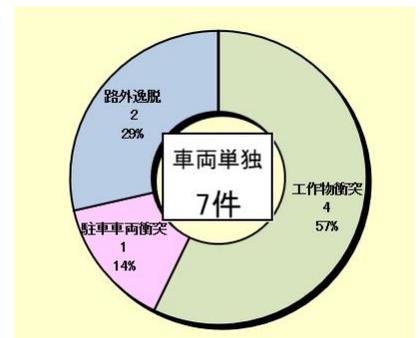
【人対車両事故の内訳】



【車両相互事故の内訳】

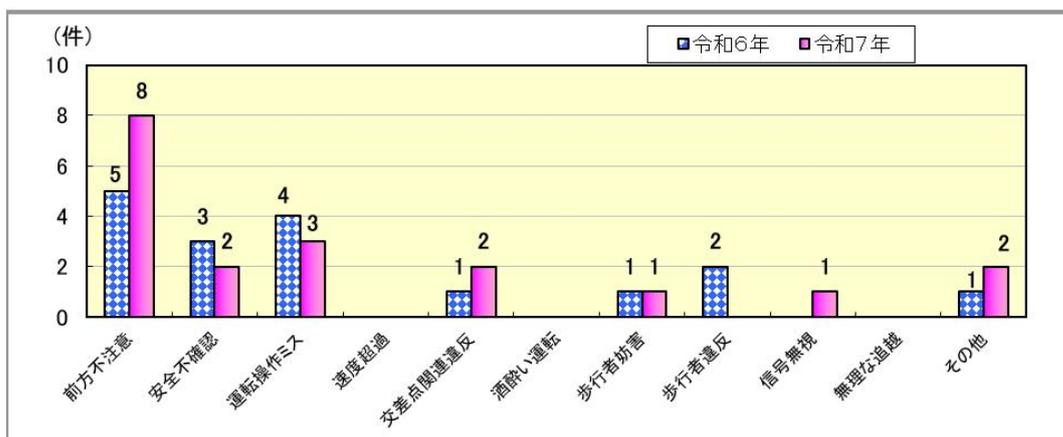


【車両単独事故の内訳】



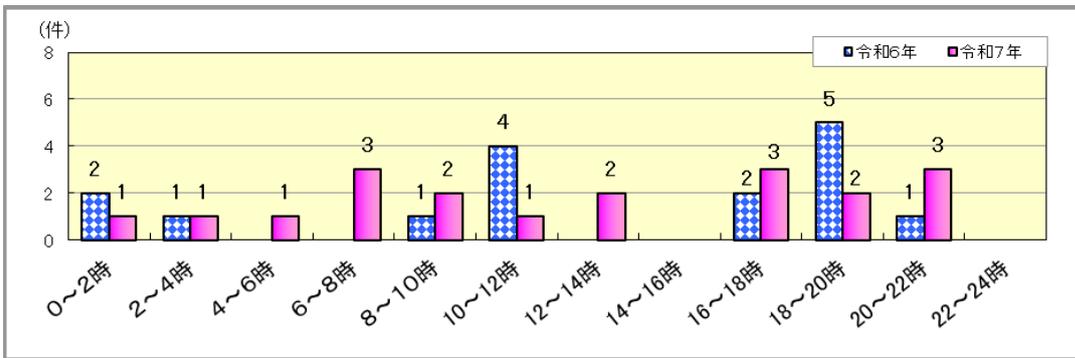
主な事故原因別（第1当事者）死亡事故発生件数

前方不注意が8件、運転操作ミスが3件、安全不確認、交差点関連違反、その他が各2件、歩行者妨害、信号無視が各1件となっています。



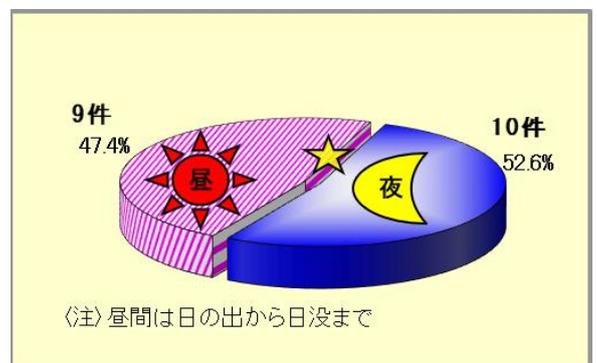
発生時間帯別死亡事故発生件数

6～8時、16～18時、20～22時が各3件、8～10時、12～14時、18～20時に各2件、0～2時、2～4時、4～6時、10～12時に各1件発生しています。



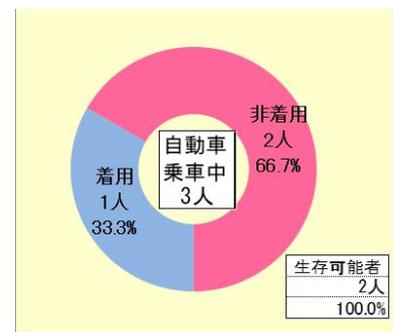
昼・夜間別死亡事故発生件数

死亡事故の昼・夜間別発生状況は、昼間9件（前年同期比+2件）、夜間10件（同比+1件）です。



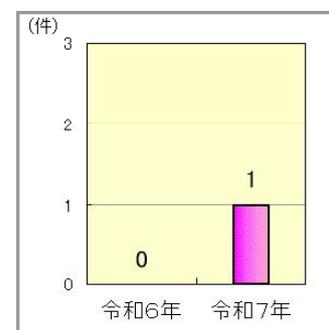
シートベルト着用状況

自動車乗車中の死者は3人であり、うち2人がシートベルト非着用でした。



飲酒事故の状況

飲酒運転（第1当事者が原付以上の車両を運転し、酒酔い運転又は酒気帯び運転）による死亡事故は、令和7年に1件発生しています。



交通事故発生状況

令和7年5月

	発生件数	死者数	負傷者数		発生件数	死者数	負傷者数
1日	19	1	21	17日	4	0	4
2日	14	1	14	18日	10	0	12
3日	15	1	14	19日	12	0	15
4日	8	0	8	20日	9	0	9
5日	8	0	9	21日	5	0	6
6日	3	0	4	22日	10	0	11
7日	4	0	7	23日	13	0	14
8日	5	0	6	24日	7	0	7
9日	14	0	17	25日	8	0	9
10日	8	0	8	26日	8	0	10
11日	6	0	8	27日	11	1	11
12日	5	0	5	28日	2	0	2
13日	5	0	6	29日	9	0	10
14日	8	0	12	30日	11	0	15
15日	5	0	5	31日	7	0	8
16日	15	0	16	月合計	268	4	303
				年合計	1,506	19	1,680